

2026年2月20日

第179号



# 国労九州

〒812-0013 福岡市博多  
多摩東3丁目9番3号  
ニッコーハイム  
1003092-483-1515  
発 責 千々岩 隆  
編 書 萩原 弘司



## 国労九州本部拡大委員会開催！



九州本部 原田委員長

2月3日鹿児島タ  
イセイアネックス会  
議室において国労九  
州本部拡大委員会を  
開催しました。来賓  
に、国労議員団、本  
部中央執行委員長・書記  
長が参加し、また前段  
に労働講座を開催し、  
平塚税理士から「社会  
保障」問題について学  
習を行いました。国労  
労働会館・アベニール  
役員の参加を頂きま  
した。

また、前日の2日  
は、平和学習として、  
知覧特攻平和記念館  
に視察に行きました。  
全体で30名の参加  
でした。

委員会に結集された組合員の皆さん、来賓の皆様にご敬意を表し、何点かについて九州本部を代表しての挨拶をしたい。

1点目は、26春闘について 昨年は15,000円のベアがあったが、物価高に実質賃金は下がり続けている。JR九州は昨年運賃改定を行った結果、営業利益・収益とも過去最高を計上している。運賃改定時期に人への投資を行うとしていたが、果たしてそうなっているのか疑問が残る。26春闘では7%21,000円を基本とするベア、再雇用社員の賃金底上げ、統一重点要求10項目を掲げて闘っていく。また夏季手当については、基準内賃金 3.2ヵ月と物価上昇対策分10万円の一時金を求めていきたい。

2点目に組織強化拡大について 昨年10月にJR世代の拡大があった。組合員各位の緻密な運動の積み上げだと感謝している。しかしながら国鉄世代の退職は今後も続くのでさらなる組織拡大に取り組むことが必要だ。レク活動を通して組合員・家族、他労組との交流、学習会などできることは全てやっていく事が大事だ。情報発信については、TUNAG登録は100%となった。九州本部や全国の活動を閲覧して運動に活かしてほしい。若い力は各方面から注目されている。引き続き読み応えのある内容にすることを願っている。

3点目は安全・安定輸送について。

昨年はJR九州高速船の隠蔽問題に始まり、アルコール検知問題、談合問題を筆頭に数多くの問題が発生した。会社は運転士不足を補うためにワンマン運転、自動運転の導入拡大を進めているが安全性について問題があるのではないかと考える。6両ワンマンはホームの形状によっては安全が担保できなく、ひとたび事故など発生した場合運転士一人で対応しなければならず精神的な負担についても問題がある。合理化・安全問題については引き続き申し入れし、交渉を強化していく。

4点目は平和と民主主義について 昨年は被爆80年の年であった。被爆80年平和学習を開催し次世代への継承と労働組合における運動の重要性を確認してきた。平和運動と労働運動は一体であり、今後も運動を強化していかなければならない。国労も結成80年を迎える。あの分割民営化を乗り越え、今も国労の下で結集し次世代の仲間と共に頑張っていることに確信を持とう。本委員会での各委員の活発な発言をお願いして九州本部を代表しての挨拶としたい。

# 各委員発言要約

## ○北九州 森川委員

- ①2026年春闘について 嘱託社員は高年齢雇用継続給付の減額等、賃上げの恩恵を受けていない、26春闘では大幅な賃上げを求める。要求獲得の為、労働条件改善署名を昨年同数確保するために全力を上げたい。
- ②年休問題について 要員確保と失効する年休の取り扱いについて、門司車掌区での現場長への申し入れなどの取り組み報告。短日数社員の増加を加味した要員配置を望む。
- ③安全問題について 福北ゆたか線6両ワンマン実施の安全軽視について抗議し追及してくべきだ。

## ○博多 福田委員

- ①年休問題 失効する年休についての現場長への申し入れなどの分会の取り組み報告。
- ②2026年春闘について 都市手当の減額などもあり大幅な賃上げ満額回答を求める。
- ③組織拡大について 昨年10月にJR世代を獲得し分会活動の活性化に繋がっている。今後も拡大に続く決意と労働条件改善署名に全力で取り組む。
- ④ダイヤ改正の合同会議を開催し問題点を出し合うなど有意義な会議となった。今後も継続していきたい。

## ○博多 香田委員

- ①年休問題について 要員不足で年休が取れない。「若い力」で年休問題をしつこく、宣伝すると管理者から、ここなら年休が取れるけどと言ってくるなど効果が出ている。
- ②博多車掌区での転勤問題について 後輩からの相談など受けているが自分なりに資料を基に準備して説明している。その後、国労の事などよく聞いてくるようになった。組織拡大に繋げていきたい。
- ③TUNAGUの宣伝について もっと写真など使い効果的な宣伝をすべきだ。

## ○佐賀 古賀委員

- ①要員不足について 短日数社員の増加により年休が消化できない。慢性的な人員不足が続いている。
- ②ダイヤ改正により、唐津乗務センターでの運転士が始業検査を行う問題について DCは併合作業、ECは始業検査を行う。
- ③26春闘について 昨年ベアがあったが今までの低すぎただけであり、物価高に追いついていない。実質賃金が上まわるよう全力を挙げて欲しい。

## ○長崎 上之濱委員

- ①出向先の現状 4月から日勤担務が減となり労働強化となってくる。要員不足から、年休を43日申し込んでも6日しか取得できていない。職場では労基法の定める5日間に達していない社員もいる。
- ②ダイヤ改正について 地区本部では、12項目の要求を提出した。有田駅の販売窓口の完全廃止、武雄温泉駅在来線改札の無人化が予定され、利用者にとって大変な不便となる。
- ③組織拡大について 18日にレクを開催していく。拡大に繋がる運動をしていきたい。
- ④被対協運動について 非核三原則の高市政権の言動で長崎では大きく反発している。今後の被対協運動への協力をお願いしたい。

## ○鹿児島 黒木委員

- ①ダイヤ改正について 日南線南郷・油津～志布志間で昼間時間帯に6時間ほど列車が走らないなど問題が多い。今回DC・EC行路が10数年ぶりに復活した経緯についてなど要員不足など含む基本要4項目をあげて交渉に望む。
- ②地方ローカル線問題について 日南線の任意協議会が2回開催されている。国労として県や沿線自治体への対応をどうしていくのか九州本部にも支援をお願いしたい。



九州本部 西山書記長

## 書記長集約要約

国労組織の現状は大変厳しい状況にあるが、昨年久しぶりの拡大を勝ち取り、全国から激励を受け地区本部・分会も活力をもらった。今後も次世代に国労運動を継承するために厳しい状況は続くが、引き続きの協力をお願いしたい。労働条件改善署名に取り組んでいるが、是非、意見交換をして対話しながら取り組みをお願いする。組織強化のために、情報発信も大事になってくる。TUNAG の情報発信は今後掲示板などが少なくなっていく中で重要となってくる。九州本部のページは九州の組合員しか見れないので、どんどん意見や投稿を出して頂きたい。

26 春闘について、年末手当は、収益状況は好調にもかかわらず過去最高は更新せず、一時金も無しと、社員の期待を裏切ることとなった。昨年の賃上げで多少の改善はあったものの物価高で生活は依然として厳しいとの意見が多い。今春闘ではベア 7.0%・21,000 円を勝ち取るために、署名や 3.3 チラシ配布WEB による中央総行動、3.10 総決起集会を成功させ、要求獲得にむけて一致団結して行動していく。

安全・安定輸送の確保については、相次ぐ合理化により、無人駅の拡大やワンマン運転の拡大を行い、収益確保のためには安全は二の次の施策が連続している。利用者からも不安の声が上がっている。福北ゆたか線の 6 両ワンマン化は、安全対策を進めるのではなく、後ろ向きな姿勢となっている事は許されない。安全について職場からの総点検を継続していく事が重要だ。

地域公共交通を守ることは、JR の務めである。鉄道を廃止して栄えた街はない。一度廃止すれば鉄道復活は不可能となり、地方の衰退は加速してしまう。収益だけで切り離していく姿勢には反対し、地域公共交通の維持活性化について関係各所と協力しながら運動を続ける。国労の運動方針を基に 2026 年春闘勝利・組織拡大・労働条件改善・安全安定輸送の確保・地方ローカル線維持・平和憲法を守る闘いに向け奮闘することを表明し集約とする。



### <平和学習を開催！>

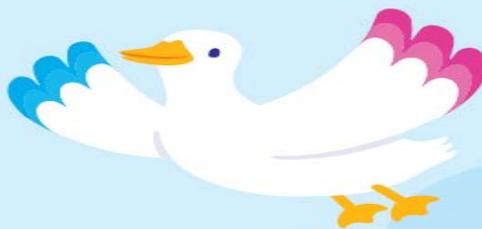
九州本部は 2 月 2 日、鹿児島知覧特攻平和記念館を視察し平和学習を行ってきました。戦争末期に軍部の無謀な命令で、若くして散った多くの特攻隊員の手紙や写真などが展示されていました。特に現在、軍事拡大の危ない政治状況が続いているだけに、戦争の悲惨さ平和の重要性を考えるいい機会となりました。

がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで

あなたによりそう  
がん保険  
ミライト

**No.1** アブラック  
がん保険  
契約件数  
各社の総合報告書などに基づくアブラック調べ(2024年3月時点)



<募集代理店>(アブラックは代理店制度を採用しています)

アベニール株式会社  
〒105-0004 東京都港区新橋 5-1-5 交通ビル3階  
Tel.03-3437-6810

<引受保険会社>

「生きる」を創る。

**Affac**

アブラック  
法人第二営業部  
〒163-0456 東京都西新宿 2-1-1 新宿三井ビル  
Tel.03-6385-9829